



開催報告書

2026年2月6日 開催

2026年3月 発行

発行：森里川海プロジェクト・ローカルSDGs四国

企業交流会 in 高知 事務局

お問い合わせ先

事務局担当：高知機型工業株式会社 竹田 takeda@nc-model-inc.co.jp

森里川海プロジェクト・ローカル SDGs 四国 企業交流会 in 高知 開催報告書

1. 開催概要・実績

日 時	2026年2月6日(金) 13:00 ~ 19:30
場 所	城西館 高知県高知市上町2-5-34
主 催	環境省中国四国地方環境事務所 四国事務所(第1部) 日本生命保険相互会社(第1部・第2部・第3部) 高知機型工業株式会社(第1部・第2部・第3部)
共 催	株式会社藤木工務店(第1部・第2部・第3部)
協 力	公益財団法人三千年の未来会議
後 援	高知県/高知市/香南市/香美市/南国市/高知大学/高知県立大学/高知工科大学/ 高知商工会議所/高知県酒造組合/一般財団法人もりとみず基金/高知県中小企業団体 中央会/高知ものづくりLABO/一般社団法人高知県工業会/デルタ・カップ・ガンマ・ ソサエティー・インターナショナル(DKG) ジャパンステイト
協 賛	四国電力株式会社/株式会社四電工/株式会社 STNet/株式会社四電技術コンサルタン ト/高松帝酸株式会社/幡多信用金庫/Less is design 株式会社/東洋システム開発株 式会社/株式会社四国の右下木の会社/ミタニ建設工業株式会社/株式会社エナジア/ 株式会社トミナガ/ニヨド印刷株式会社/株式会社全笑/株式会社四国銀行/あいおい ニッセイ同和損害保険(株)高知支店/株式会社キョトウ/NS ハイパーツ株式会社/ソル ビバ株式会社/株式会社エスイージー/株式会社山崎技研/株式会社特殊製鋼所/株式 会社泉井鉄工所
参加者数	174名(実人数) 第1部(講演・パネルディスカッション):169名 第2部(交流会):137名 第3部(レセプション):107名 参加団体数(重複除く):89団体

2. 開催背景と目的

本交流会は、ローカル SDGs 四国の分科会活動として「森里川海からはじめる地域づくり 地域循環共生圏」をテーマに開催したものである。

地域循環共生圏の実現に向け、企業・行政・教育機関・団体が一堂に会し、SDGsを取り巻く現在地を共有するとともに、ここ高知を流域という視点から地域の持続可能性を見つめ直す発信の場として位置付けた。

理念の共有にとどまらず、実践事例の発表や対話を通じて、「私たちは今どこに立ち、誰と何をつなぎ、どの視点で未来を構想していくべきか」を参加者それぞれが考える契機となり、参加企業の新たな交流起点となることを目指したものである。

3. 当日プログラム

第1部		【講演・パネルディスカッション】	(フリーアナウンサー/キャリアコンサルタント/高知県登録働き方改革コンサルタント)	進行 平岡 美香
13:00	15	▶ 開会挨拶	環境省中国四国地方環境事務所 四国事務所長	福井 智之
		▶ 来賓挨拶	高知県知事	濱田 省司 (ご挨拶代読: 副知事 西森 裕哉)
		▶ 来賓挨拶	高知市長	桑名 龍吾 (ご挨拶代読: 政策企画部長 林 充)
13:15	45	▶ 基調講演	テーマ: トリプルサステナビリティと流域の地域循環共生圏が切り拓く未来 中井 徳太郎 日本製鉄株式会社 顧問 (元 環境事務次官)	
14:00	70	▶ 取組発表	テーマ: 環境問題に取り組む若者が四国を変える!! 発表者: 宇和島エシカルプロジェクト 立命館大学 (岡田若子)、愛媛大学 (森田柗馬) SAYFULLAEVA BARCHINOYHON 高知大学 佐藤 誠人、西川 拓海 高知工科大学 ジビエ商品開発・販売促進部 高知市立高知商業高等学校 穴吹学園高等学校・防災チーム 穴吹学園高等学校 探究科2年 観光班 徳島県立池田高等学校 進行: 常川 真由美 四国環境パートナーシップオフィス 所長	
休憩 (10分)				
15:20	65	▶ パネル ディスカッション	テーマ: 地域の活力を最大限に発揮し、四国を盛り上げる!! パネリスト: 田中 裕 国土交通省 四国地方整備局 環境調整官 白石 昇央 福島ミドリ安全株式会社/株式会社エナジア 代表取締役社長 戸田 実知子 有限会社戸田商行 代表取締役社長 椎名 洋光 株式会社四国の右下木の会社 取締役/製炭責任者 進行: 堀見 和道 高知大学理事	
16:25	10	▶ 環境省四国事務所 ナレッジの共有	テーマ: 地域循環共生圏に関する環境省の取組 福井 智之 環境省中国四国地方環境事務所 四国事務所長	
16:35	5	▶ 事務連絡	『森里川海プロジェクト』と『ローカルSDGs四国』への賛同登録についての事務手続きの説明 (四国EP0)	
16:40	5	▶ 閉会挨拶	日本生命保険相互会社 高知支社 支社長	内藤秀之
第2部 【交流会】				
16:45	45	▶ 交流	第2部会場にて、参加者・講演者・発表者・パネリストとの交流 (協賛企業ブースあり)	
第3部 【レセプション】				
17:30	3	▶ 開会挨拶	株式会社藤木工務店 四国支店 四国支店長	大森邦彦
17:33	50	▶ トークセッション	テーマ: 3000年の未来に向けて 登壇者: 中井 徳太郎 公益財団法人 三千年の未来会議 代表理事 (森里川海アンバサダー) 多田 明弘 公益財団法人 三千年の未来会議 理事 (三井住友信託銀行顧問/慶應義塾大学特別招聘教授) 森 勇介 大阪大学大学院工学研究科 教授 永原 レキ inBetweenBlues/Lessisdesign株式会社 (森里川海プロジェクト&自然共生サイト大使) 進行: 小原 壮太郎 一般社団法人theOrganic 代表理事 公益財団法人 三千年の未来会議 理事	
18:23	3	▶ 乾杯	香南市長	濱田 豪太
18:26	60	▶ 歓談		
19:26	4	▶ 閉会挨拶	高知機型工業株式会社 代表取締役社長	北 雅之

4. 第1部 講演・パネルディスカッション

(1) 開会挨拶・来賓挨拶

環境省中国四国地方環境事務所 四国事務所長 福井智之氏より開会挨拶がなされた。

続いて、高知県知事 濱田省司氏（副知事 西森裕哉氏代読）、高知市長 桑名龍吾氏（政策企画部長 林充氏代読）より来賓挨拶が行われた。

(2) 基調講演

テーマ：「トリプルサステナビリティと流域の地域循環共生圏が切り拓く未来」

講師：中井徳太郎氏（日本製鉄株式会社 顧問／元環境事務次官）

気候変動の深刻化、人口減少の進行、自然資本の劣化といった複合的課題を背景に、企業経営および地域社会の構造そのものを再設計する必要性について問題提起がなされた。その上で、①カーボンニュートラル、②サーキュラーエコノミー、③ネイチャーポジティブを統合的に実装する「トリプルサステナビリティ」の考え方が示され、環境・社会・経済を対立させるのではなく、同時に成立させる統合的視点の重要性が強調された。

さらに、森里川海のつながりを基盤とする「流域」という単位で地域資源・産業・コミュニティを再設計することが、持続可能な地域循環共生圏の構築につながるとの提起がなされた。SDGsを理念として掲げる段階から一歩進み、企業活動や投資判断、地域連携の中で具体的に実装していくことこそが、将来世代に責任を果たす経営のあり方であるとのメッセージが示された。

(3) 若者による取組発表

テーマ：「環境問題に取り組む若者が四国を変える!!」

進行：常川真由美氏(四国 EPO 所長)

発表団体：

ユースたち 岡田さん（立命館大学）・森田さん（愛媛大学）

宇和島エシカルプロジェクトを走りきったいま

高知大学 サイフライエバさん

農業農村空間のプラスチック汚染に関する研究

高知工科大 佐藤さん・西川さん

ユズから作るバイオエタノール

高知市立高知商業高等学校 ジビエ商品開発・販売促進部

高知の森と未来をつなぐものがたり

穴吹学園高等学校 防災チーム

女木島の防災について～離島に暮らす高齢者の生命を守るために～

徳島県立池田高等学校 探求科2年 観光班

「点」から「線」へ。まち全体を一つの宿にする観光デザイン

若者ならではの視点と実践に基づく発表は参加者に強い印象を与えた。地域課題を自分事として捉え、行動へと移す姿勢は、多くの企業関係者にとって新鮮であり刺激的な内容であった。

(4) パネルディスカッション

テーマ : 「地域の活力を最大限に発揮し、四国を盛り上げる！！」

進行 : 堀見和道氏 (高知大学理事)

パネリスト :

田中 裕氏 (国土交通省 四国地方整備局 環境調整官)

広域地方計画と四国地方整備局の取り組みについて

白石 昇央氏 (福島ミドリ安全株式会社/株式会社エナジア 代表取締役社長)

未利用エネルギー (未利用熱/移動体電力) の統合実装で、

地域の脱炭素・コスト削減・レジリエンスを同時に実現する 【新たな産業モデルの創発】

戸田 実知子氏 (有限会社戸田商行 代表取締役社長)

“日本最後のもくめん屋” ～未来に続くために～

椎名 洋光氏 (株式会社四国の右下木の会社 取締役)

ローカル SDGs の実践者を増やすには？課題と社会設計。

～地域資源活用ベンチャーの実践と設計更新～

それぞれの実体験に基づいた議論が展開され、地域経済と環境配慮を両立させる具体的な視点が共有された。抽象的な議論ではなく、実践に根ざした対話・意見交換が展開された。

5. 第2部 交流会

第2部では、参加者・講演者・発表者・パネリストとの直接対話の機会として交流の場が設けられた。企業12、学生4、後援・協賛資料配布1の計17ブースが設置され、それぞれの取組紹介や資料展示を通じて、具体的な活動内容や課題意識が共有された。

ブースでは、企業間の連携可能性の模索に加え、学生から企業への質問や提案も活発に行われ、立場や世代を超えた実践的な対話が展開された。

単なる名刺交換にとどまらず、今後の協業や情報交換につながる関係構築が進められ、理念共有を実装へとつなぐための重要なステップとなった。

6. 第3部 レセプション

トークセッション

テーマ : 「3000年の未来に向けて」

進行 : 小原 壮太郎氏 (一般社団法人 theOrganic 代表理事)

登壇者 :

中井 徳太郎氏 (公益財団法人三千年の未来会議 代表理事)

多田 明弘氏 (公益財団法人三千年の未来会議 理事)

森 勇介氏 (大阪大学大学院工学研究科 教授)

永原 レキ氏 (inBetweenBlues/Less is design 株式会社)

長期的視点から社会のあり方を問い直す内容となり、目先の課題解決にとどまらず、100年先、さらにその先を見据えた価値観や意思決定の重要性が提起された。

流域という空間軸と、世代を超える時間軸の双方から、自然・経済・文化・技術の関係性を再考する対話が展開され、分野横断的な視点で未来を構想する必要性が改めて共有された。

経済合理性のみを追求するのではなく、自然との共生や地域固有の文化資源を尊重しながら持続可能性を高めていく社会像が示され、本交流会全体のテーマをより深い次元で捉え直す機会となった。

7. 全体総括

本交流会は、地域循環共生圏という理念を共有する場にとどまらず、参加者それぞれが「現在地」を確認し、「誰と何をつなげ、どの視点で未来を構想するか」を考える契機となった。

若者の実践は新鮮な刺激を与え、実体験に基づくパネルディスカッションは参加者の心に響く内容であった。

第2部・第3部での企業同士の交流は、今後の具体的な連携へと発展する可能性を秘めており、本交流会は理念を行動へと移すための重要な土台形成の場となった。

8. 記録動画のご案内

本交流会の様子は、高知機型工業株式会社公式 YouTube チャンネル内

「森里川海プロジェクト・ローカル SDGs 四国 企業交流会 in 高知」再生リストにて公開しております。

<https://youtube.com/playlist?list=PLbQ9gpSym6OQtyiiKX6dFjr0alUFSiTbu>



9. 記録写真

第1部 【講演・パネルディスカッション】

開会挨拶



環境省中国四国地方環境事務所 四国事務所長
福井 智之

来賓挨拶



高知県知事 瀧田 省司
(ご挨拶代読：副知事 西森 裕哉)

来賓挨拶



高知市長 桑名 龍吾
(ご挨拶代読：政策企画部長 林 充)

基調講演



中井 徳太郎 日本製鉄株式会社 顧問
(元 環境事務次官)

学生取組発表 環境問題に取り組む若者が四国を変える！！



ユースたち 左から森田さん、岡田さん



高知大学 サイフライエバさん



高知工科大 左から西川さん、佐藤さん



高知商業高校 ジビエ商品開発・販売促進部
左から尾崎さん、青木さん、岡さん、
山下さん、吉田さん、小松さん



穴吹学園高等学校 防災チーム
左から大野さん、石井さん



池田高等学校 探究科2年 観光班
左から上笹さん、堤さん、板野さん、
原田さん、岡本さん、荒岡さん、大西さん

パネルディスカッション 地域の活力を最大限に発揮し、四国を盛り上げる！！



左から 堀見 和道、椎名 洋光、
田中 裕、白石 昇央、戸田 実知子



国土交通省 四国地方整備局 環境調整官
田中 裕



福島ミドリ安全株式会社／株式会社エナジア
代表取締役社長
白石 昇央



有限会社戸田商行 代表取締役社長
戸田 実知子



株式会社四国の右下木の会社
取締役／製炭責任者
椎名 洋光



高知大学理事
堀見 和道

ナレッジの共有



環境省中国四国地方環境事務所
四国事務所長
福井 智之

森里川海プロジェクト
ローカルSDGs 四国
賛同登録説明



四国 EPO 所長
常川 真由美

閉会挨拶

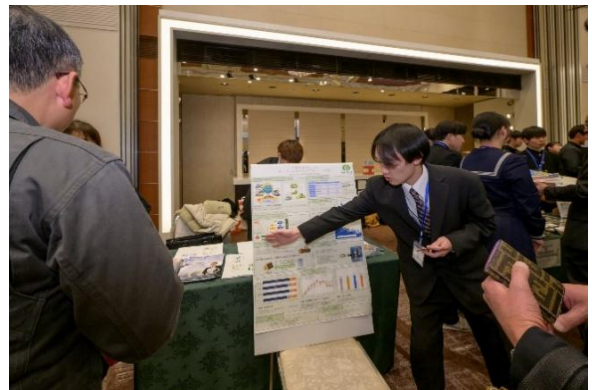


日本生命保険相互会社
高知支社 支社長
内藤 秀之

集合写真



第2部 【交流会】



第3部 【レセプション】

開会挨拶



株式会社藤木工務店
四国支店 四国支店長
大森 邦彦

トークセッション

テーマ：3000年の未来に向けて



左から 小原 壮太郎、中井 徳太郎、
多田 明弘、森 勇介、永原 レキ



三千年の未来会議 代表理事
中井 徳太郎



三千年の未来会議 理事
多田 明弘



三千年の未来会議 評議員
森 勇介



森里川海プロジェクト大使
永原 レキ



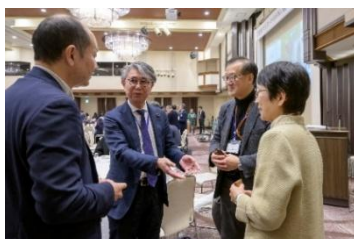
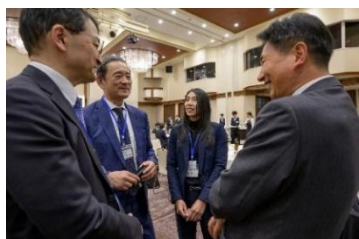
三千年の未来会議 理事
小原 壮太郎（進行）

乾杯



香南市長
濱田 豪太

歓談の様子



閉会挨拶



高知機型工業株式会社
代表取締役社長
北 雅之



集合写真